令和6年度 第8回富里市教育委員会定例会議 会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 令和6年11月26日(火)
開会 午後2時
閉会 午後3時00分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 教 育 長 吉 野 光 好
教育長職務代理者 會 田 直 子
委 員 田 口 明
委 員 内 田 和 子
- 4 出席職員 教 育 部 長 中 川 幸 雄
教育総務課長 中 澤 一 志
学校教育課長 中 松 睦 浩
学校給食センター所長 太 田 信 之
生涯学習課長 池 内 実
図書館長 吉 林 昌 寿
- 5 事務局職員 教 育 総 務 課 篠 原 和 也
和 田 尚 子

令和6年12月24日

署 名 人

署 名 人

会議録作成人

1 開会宣言

【教育長】 それでは、ただいまから、令和6年度第8回富里市教育委員会定例会議を開会いたします。

本日の会議は、議案2件、報告事項3件、その他の内容となります。

2 前回会議録の承認

令和6年度第7回定例会議録承認

(署名人：田口委員、教育部長)

3 教育長報告

【教育長】 次に、教育長報告を行います。

(資料1ページに沿って説明)

4 教育委員報告

【教育長】 次に、教育委員報告に移ります。何かございましたらお願いいたします。

【内田委員】 11月12日、日吉台小学校の公開研究会に参加させていただきました。令和3年から福祉教育に取り組み、令和4年からは社会福祉協議会との連携により、商店会や自治会など地域の方々と様々な交流を重ねてきたそうです。本年度は研究主題を「思いやりの気持ちをもって、地域の人と交流できる児童の育成」、サブテーマとして「教科等横断的な学習を通して」と設定し、研究を進めてきたそうです。9つある福祉教育を通して育まれる力、価値観の中から「他者や社会と関わる力（コミュニケーション力）」に焦点を当てて、1年生の生活科、3年生6年生の道徳、特別支援学級の生活単元で授業展開されていました。特に印象に残ったのは6年生の授業です。タブレットを活用して授業支援アプリのシンキングツールを使い、「今」「将来」「簡単」「難しい」の座標軸にまとめ、国際親善を進めていくために、自分たちができることを考えさせていました。その座標軸によってグループ内また全体での議論がうまれるきっかけとなったので、とてもよい方法だと講師からも評価されていました。どのクラスもお互いを尊重する温かい言葉かけがた

くさん聞かれ、これまでの積み重ねにより、コミュニケーション力が育っていると感じられました。

【教育長】ありがとうございました。そのほかにございますか。

【田口委員】2件報告いたします。

まず11月12日、富里中学校で行われました富里市学校教育研究会公開研究会について報告します。順序が逆になりますが、全体会では、令和4、5年度に行われた「学び合い学習」の研究成果である「生徒への学習指導手順等の確立」、また「教職員間での指導及び体制づくりへのコンセンサスの獲得」を踏まえて今回の公開授業が行われた旨の説明がありました。全体会内での質疑応答では参加されていた小学校の先生方からは小中連携に係る役割などに関する質問や中学生になった子どもたちの成長ぶりに感激の声がありました。これらを踏まえて公開授業を振り返ると、各クラス共通して、モチベーションが高く、授業に集中、参画していると思えました。学び合い学習を通し、自己表現やコミュニケーション力の向上が図られ、それに伴い学力、人間力の向上が図られることに期待したいです。昨年の公開研究会報告でも述べましたが、知識から知恵へ、知恵から創造へ、創造から具現化の連鎖へは、学び合うことが大変重要と思えました。

次に、11月20日、印旛地区教育委員会連絡協議会研修視察に参加しました。視察先は3か所あり、1つ目は千葉県立特別支援学校流山高等学園第二キャンパスを視察しました。ここは平成9年開校で「職業自立、社会自立、生活自立」を目指した取り組みを行っています。現在、第二キャンパスには、1、2年生各学年96名が、12クラス4科8コースに分かれて職業教育を中心に学業に励んでいるとのことでした。実習教室を主に視察しましたが、各教室整理整頓され落ち着いたのある雰囲気の中、生徒さんからは元気のいい挨拶を受けるなど、活気にあふれていました。資料によれば大半の生徒は支援学級からの進学ということでした。自立のため、このような素晴らしい教育環境の必要性を強く感じました。

2つ目は流山市立おおたかの森小学校で、おおたかの森中学校との併設、また同一敷地内には地域交流のためのおおたかの森センター、おおたかの森こども図書館、学童保育所が複合する大型施設でした。現在の児童数は、流山市の人口増加に伴い、令和2年度末と令和5年度末に隣接するほかの小学校へ約200名ずつ転校しているにもかかわらず

らず、1, 514名とのことでした。校内を行き交う児童は元気な挨拶もでき活気あふれていました。1階部には大きな給食室もあり、通路から中の調理状況を見学できるような配置でした。

3つ目は印西市立中央学校給食センター「コスモスキッチン」を視察しました。ここは印西市内にある4か所の給食センターのひとつで6,000食の給食を5か所の小学校に供給しているとのことでした。訪問時には清掃も終わり、清潔感あふれる状態でした。

【教育長】ありがとうございました。そのほかにございますか。

【會田委員】2件報告いたします。

1 1月8日中央公民館で開催された「富里市生涯学習・家庭教育講演会」に参加してまいりました。明聖高校の滝本信行校長先生が「子どもの育ちと親のかかわり～子どもの自立に向けて～」をテーマに御講演いただきました。子どもたちに対して同じ目標で頑張らせるより、一人ひとりどうしたらプラスの方向に進めるか、考えることが大切とのことでした。様々な背景を持つ子どもたちに出会っているからこそその言葉だと思いました。

1 1月12日富里第一小学校で開催された公開研究会に参加してまいりました。どの子にも『「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を味合わせる指導方法の改善』を研究主題に、全学級が授業を展開しました。おおむね落ち着いて学習をしている子どもの様子を見ることができました。授業の中で「わかった！できた！」という体験をさせながら、良いスパイラルにしていこうとする思いには共感できます。今後も地道な毎日の取組を事務局でも支援いただくようお願いいたします。

【教育長】ありがとうございました。そのほかにございますか。

(ない旨の声あり)

【教育長】それでは、教育委員報告を終わります。

5 議案

【教育長】次に、議案に移ります。議案第1号、旧岩崎家末廣別邸の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について、事務局の説明を求めます。

【生涯学習課長】

(資料2 ページ及び別冊資料に沿って説明)

現在、12月議会にて議案として提出しております「岩崎家末廣別邸の設置及び管理に関する条例」が可決した際の制定となることを申し添えます。

また条例の施行期日を「公布の日から起算して6月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日」としたことから、施行期日を定める規則については令和7年1月開催予定の教育委員会定例会議にて、御審議いただく予定としております。

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いいたします。

(ない旨の声あり)

無いようですので、採決します。議案第1号について、原案のとおり可決することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

異議ないものと認め、議案第1号、旧岩崎家末廣別邸の設置及び管理に関する条例施行規則の制定については、原案のとおり可決することとします。

【教育長】次に、議案第2号、第3次富里市子ども読書活動推進計画の策定について、事務局の説明を求めます。

【図書館長】

(資料3 ページから27ページに沿って説明)

前回協議いただきました教育委員会会議で御指摘いただいた部分の訂正を行った以外変更はありません。

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いいたします。

【田口委員】補足説明を求めたいのですが、12ページの「親子支援コンシェルジュの配置」と14ページの「おはなし会の開催」の実績についてですが、コロナ禍で減った参加者が増えてきており大変うれしく思いますが、参加者の広がりについて把握していますか。参加者の実人数や居住地区などについて教えてください。

【図書館長】参加者について、どこからお越しにいただいているかは集計を取っていないため把握しておりませんが、市内全域から来ていただいていると考えております。参加者の広がりについては子どもたちの成長に合わせて、参加されなくなり、また新たな方が来られるなど、

入れ替わりながら継続されているととらえており、参加者が増えているのは、周知活動が実を結んできていると考えております。

【教育長】 そのほかにごございますか。無いようですので、採決します。議案第2号について、原案のとおり可決することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

異議ないものと認め、議案第2号、第3次富里市子ども読書活動推進計画の策定については、原案のとおり可決することとします。

以上で議案を終わります。

6 報告事項

【教育長】 次に、報告事項に移ります。報告事項1、冬期休業中の学校閉庁について、事務局の説明を求めます。

【学校教育課長】

(資料28ページに沿って説明)

学校閉庁日については、保護者からの学校への緊急連絡は、学校教育課に連絡するよう、学校へ保護者への周知を依頼しております。また、年末年始の閉庁日については、富里市役所代表番号に連絡し、学校教育課長を通じて各小中学校長へ連絡できるよう体制を整えております。

【教育長】 事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いいたします。特に無いようですので、報告事項1を終わります。

【教育長】 次に、報告事項2、損害賠償に係る和解及び損害賠償額の決定について、事務局の説明を求めます。

【生涯学習課長】

(資料29ページに沿って説明)

【教育長】 事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いいたします。特に無いようですので、報告事項2を終わります。

【教育長】 次に、報告事項3、月例報告について、事務局の説明を求めます。教育総務課から順にお願いします。

【教育総務課長】

(資料30ページ及び31ページに沿って説明)

31ページについては、令和6年10月16日から11月18日現在において、後援申請をいただき、専決処分を行った事業の一覧と

なります。新たな事業に係る申請が1件ございましたが、当該事業におきましては、ロボット製作やこどもプログラミング教室を、営利事業として運営している事業者からの後援申請であり、営利活動の一環であると考えられたことから、不承認といたしました。なお、共催申請はありません。

【学校教育課長】

(資料32ページに沿って説明)

【学校給食センター所長】

(資料33ページ及び34ページに沿って説明)

【生涯学習課長】

(資料35ページ及び36ページに沿って説明)

【図書館長】

(資料37ページから40ページに沿って説明)

令和6年11月1日から27日まで成田国際空港給油施設パイプライン展を行っておりますが、合わせて先日11月24日成田国際空港株式会社の方に成田国際空港の現状と取組み、更なる機能強化と就業人口について講演会を行っていただきました。その際、成田国際空港株式会社で作られた空港に係る色々な仕事についての小冊子や空港に関する本をいただきましたので、今後貸出はもちろん、学童便に組み入れるなど子どもたちの目の届くよう活用していきたいと考えております。

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたら、お願いします。無いようですので、以上で報告事項を終わります。

7 その他

【教育長】次に、その他に移ります。何かございましたらお願いします。

【教育総務課長】小・中学校屋内運動場及び富里社会体育館アリーナ等空調機設置について、私のほうで一括して御報告させていただきます。

本市では、児童・生徒及び富里社会体育館を利用する方々の安全・安心を優先する観点から、市内全小・中学校の屋内運動場及び富里社会体育館への空調機設置は急務であると捉え、令和7年度中の設置を目指し、令和6年12月市議会定例会へ補正予算案を提出し、債務負担行為を設定させていただくこととしております。

暑さがピークを迎える前での完了を目指し、初期投資や維持管理などのメンテナンスを踏まえ、導入経費を比較・検証した上で、ガスを熱源とする方式を選択し、リース契約による設置を予定しております。今後は、令和7年度早期の空調機設置を目指し、計画的に取り組んでまいります。

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いいたします。

【會田委員】令和7年7月に導入されるとのことですが、ガス方式にされるのはどうしてでしょうか。太陽光パネルなどを活用する方法は検討されたのでしょうか。

【教育総務課長】電気とガスの導入経費などを比較し、ガス方式を選択しております。都市ガスが入っている学校については、校舎において既に都市ガスを利用した空調を導入しております。LPガスの利用についてはバルクと呼ばれるガスタンクを設置して、供給する方法を採用しようと考えております。太陽光パネル等も市全体で検討いたしました。が、来年度の夏に合わせ運用開始を目指すことから、設置することを最優先にガス方式を選択しております。全てではありませんが、災害時にもガスが供給されていれば発電し、稼働できる自立式の機器を導入する予定です。

【田口委員】空調と合わせて、施設に断熱等の付帯的な工事なども行う予定でしょうか。

【教育総務課長】今回の工事では断熱等の工事は予定しておりませんが、空調効率等に係ることですので、今後必要に応じて検討してまいります。

【内田委員】設置工事は市内全小中学校一斉に行うのでしょうか。その際、学校の行事等について影響はないのでしょうか。

【教育総務課長】全校一斉に設置する予定としておりますが、稼働開始については学校により多少前後するものと考えております。工期については、学校と十分に協議、連携し、スケジュールを組んでまいります。

【教育長】そのほかにはございますか。

【学校教育課長】 富里市学校給食センターの酒々井町との共同利用について御報告させていただきます。「学校給食事務の委託に関する協定」締結後、共同利用に関する詳細部分について協議を重ねてまいりました。

令和7年9月の共同利用開始までに決めておかなければならない事項について、おおむね合意に至ったことから、主な事項について報告します。

調理等委託料の負担割合については、それぞれの業務の性質に応じた負担割合とします。人件費については、責任者を含む正社員分については50%ずつの負担とし、契約社員及びパートタイム労働者については食数按分といたします。学校で作業する配膳員については、共同利用開始時は富里市12名、酒々井町6名の配置となり、配膳業務については人数按分とします。配送車については、それぞれの市町が必要とする配送車の台数按分とします。なお食数按分の割合は毎年5月1日現在の食数とします。

栄養士の配置については、令和6年度、千葉県職員の栄養士が富里市2名、酒々井町1名配属されておりますが、共同利用開始後は千葉県の配置基準によると県職員の栄養士は2名となることから、栄養士3名体制が維持されるよう、両市町から千葉県教育委員会へ要望を行いました。令和7年度の県・教職員人事については、これから着手されることから、要望に対する回答はまだいただいております。

給食費について、共同利用開始時は、両市町ともに給食費の金額は変更せず、現行の給食費のままでスタートすることになりました。今後は、学校給食費の統一化について、協議を継続してまいります。修繕についてです。富里市は、共同利用開始までに、施設・設備の不具合箇所について点検・修繕を行います。令和7年9月の共同利用開始以降に発生した施設・設備の破損や故障に係る修繕費については、食数按分を基本とした負担割合になりますが、給食センターの大規模な修繕が必要となった際には、負担割合について別途協議いたします。

残菜については、現在両市町とも一般廃棄物として処理しており、共同利用開始後は、各市町それぞれの委託事業者が回収する方向で検討を進めていましたが、残菜の最終的な排出者について疑義が生じたことから、富里市環境課を經由して千葉県へ照会を行ったとこ

ろ、「富里市学校給食センターが排出者となる。」との見解が示されたことから、富里市が両市町の給食残菜を一括して処理することとなりました。ごみの削減や近隣において残菜のリサイクルを実施している市町が増えていることもあり、リサイクルの可否についても検討を進めていきます。

配送計画については、現在4台の配送車を使用しているところ、酒々井町への配送用として2台を増やし、計6台といたします。

今後も共同利用開始に向け、円滑なスタートとなるよう各準備作業を進めてまいります。

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いいたします。特に無いようですが、そのほか何かございましたらお願いします。無いようですので、その他を終わりにします。

8 閉会宣言

【教育長】以上で、本日の日程は全部終了しました。令和6年度第8回富里市教育委員会定例会議を閉会します。御協力ありがとうございました。